

改訂日：西暦 2026 年 6 月 29 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：

難治性呼吸器疾患のアウトカムを検出する新規低侵襲バイオマーカー探索研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

藤田医科大学病院の呼吸器内科・呼吸器外科で難治性呼吸器疾患の診断・治療・診療を行う患者が対象になります。また、また、本研究内容に同意され正常検体の提供に同意される肺疾患を持たない比較対照者（健常ボランティア）も対象となります。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：本研究では、難治性呼吸器疾患がどの程度併存しているのか、個々の難治性呼吸器疾患の併存頻度が臨床アウトカム（重症度・治療効果・予後）に与える影響を評価することを目的としています。

方法：研究の内容を理解され研究参加同意が得られた方から、難治性呼吸器疾患がどの程度併存と重症度・治療効果・予後などの臨床アウトカムとの関係を分析するために必要な情報及び試料の収集を行います。いただいた試料を用いて臨床アウトカムを反映する項目・生体内の物質を分析します。

期間：倫理審査委員会承認日から 2032 年 3 月までを研究期間として予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料：呼気、鼻腔スワブ、便、血液 等

難治性呼吸器疾患の診断と治療効果の予測



4. 外部への試料・情報の提供

本研究では、皆様にご提供いただいた試料の中で、呼気や気管支鏡検体の一部を高感度・高解像度で分析できる技術を持つ共同機関（東京大学医科学研究所・東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻・名古屋大学医学部附属病院・研究協力機関としてフランスパスツール研究所）で分析を行う予定です。その分析結果を難治性呼吸器疾患の情報と照会することで、有用性を評価します。情報と試料は、個人情報情報を匿名化した上で取り扱いをいたします。

5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学 呼吸器内科 教授 橋本直純

研究代表者：藤田医科大学 呼吸器内科 教授 橋本直純

共同研究機関：

東京大学医科学研究所 ワクチン科学分野教室 教授 石井 健

東京大学 大学院工学系研究科応用化学専攻 教授 柳田 剛

名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科 講師 阪本考司

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 呼吸器内科

担当者：教授 橋本 直純

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9241